

令和7年度 第3期あずましプラン評価について（意見）

【基本目標1】

- ・自分が参加した事業などは内容などがわかる為評価できますが、参加していない部分については良くわかりません。
- ③～毎回多数の参加があり、グループワークにおいても今後の町づくりにかせない貴重な意見が沢山でている。町のトップにもフォーラムに参加できないか、もしくは町と懇談会できないか
- ⑩～サロンの参加者が少ない。老人クラブの加入者も少ない。IP電話の廃止に伴い不便さも増した。老人クラブの加入者を本気で取り組む時ではないか
- ④～若い子たちが月形をどのようにPRしているのか知りたい。
- ⑨～スマホ教室が良いと思うが、1回の開催でスマホの使い方がわかるのか・・・。
- ⑥～体験を通して子どもたちがどれだけ興味を持てたか知りたい。→たぶん、子どもたちのおじいちゃん、おばあちゃんはまだ元気だと思うが、自分のおじいちゃん、おばあちゃんに置きの替えて考えてもらってみたいと思う。施設に入る？近所の人に協力してもらう？
- ⑪～ちょびボラの活動少しずつ増え良くなっている。今後もピーアールし広めて行ってほしい
・全体的にニーズに合った事業が充実しており利用率も良いのかなと感じた。
- ⑩～他地区サロンの合同開催はどうでしょうか？→地区ごとに悩みごとや困りことが異なる可能性もある。交流を深めることで課題解決につながるかもしれない
- ⑫～3日間の開催は問題ないのですが中名3日間職員に研修を受けさせるのは人員的に難しいです。令和7年度の研修は確か、3日間の研修内容が連動していたと思いますが三日間、それぞれ全く異なる内容でしたから、それぞれの研修に違う職員に受けてもらう事が出来るので派遣しやすいかなと思いました。同一職員が3日間参加するのは難しいですね。（案内には別々の職員でも参加可能と書いてあったと思いますが）
- ⑪～現在ちょびボラは高齢者の利用と認識しているのですが、それ以外の方の利用はできないのでしょうか？妊婦さんや小さいお子さんをかかえた方や1人暮らしの方、ちょっと買い物を頼みたいなど利用できませんか？と質問されました。
- ・全体を通して～事業を実施するものに関しては、全体的によく考えられ、成果が上がっていると思います。参加人数もおおむね得られていたように感じます。一方で、参加していない事業や、社協内部の体制などに関しては、評価しづらいと感じます。自分達の年間目標やねらいに対してどうだったのか、自己評価も少しでよいので実施報告書の中にあるとよいのかなと思います。単に実施回数や参加人数だけでは評価できない部分もありますよね……。どうやって評価すればよいのか迷うので、評価視標をつくるとか。評価の視点を統一するなどがあると、やりやすいのかなと思います。難しいですが。1年間、大変お疲れ様でした。令和8年度の活動にも期待しております。

【基本目標2】

- ・あらたまって、相談をするというのは、できなくてもサロンの用な普段着で世間話しの中でなら

いろいろと出て来るのではないのでしょうか。

⑧～ニーズはあるか？情報を収集すべき

①～福祉課への相談は何件あるのか。

⑬⑭～すみません。具体的な案はありませんが、拠点温泉ホテルでないとダメなのではないでしょうか？

→4-⑨で提案してみるとか・・・

⑨～各地区のサロン少しずつ多くなっている様です。今後もラインでPRを実施して下さい。

⑥～必要な事業だが、価格は大丈夫でしょうか？物価高ですが・・・

⑤～フードバンクは需要が高そう。実施するためのハードルは？

⑧～愛光園のデイサービス、現在は使用していないので・・・ガス、水道あるのでフードバンクの設置にむいているかも。交流するくらいの広さもあるので、せっかくデイサービスがあるのに、愛光園としては、あまり使用していないので地域の交流など有意義に活用していただけたらと個人的に感じております。

④～サポーター以外、地域（町内会など）からの情報収集の幅を広げる必要がある。

①～ケースワーカー等の専門の方も入れて、今後の生活もサポートすることで安心して、まかせてもらえるのではないかと思います。

【基本目標 3】

①～いくら値上げしたのか？

⑩～これからニーズの高まる事業かと思う。

【基本目標 4】

1-⑪～別紙 P14 の備考の空欄は在宅の方なのか。

・ネットワークの活用を考えてみてはと思います。

②～SNS が止まっているが・・・？

4-⑦～ボランティア団体の定義にもよるが、会議・交流対象団体を広げ、増やすことができないか？

令和7年度 第3期あずましプラン評価後の、自由意見

- ・評価カード記載する上で実施報告書と実施計画書（案）を確認しながら記載しました。実施計画書（案）に数値目標のようなものがあると実施報告書と比較し評価しやすいように感じました。達成度の基準が分からず主観のみの判断となってしまいました。（このように評価することで良いのであれば今のままで良いとおもいました。）
- ・評価基準の整理をした方がよい。（「効果」と「実施」は同じ基準にならない）
- ・たくさんの事業を限られた人員にて実施していることには日頃から頭が下がる思いですが、「この計画期はこのことを重視して事業展開していく」があってもいいように思う。
- ・各基本目標の中で、重点にしていける事業があるならわかりやすく示してほしい。
- ・評価基準の中で「5効果があった」と考える指標があると嬉しい。（ex. 利用者、参加者数の増、利用者の肯定意見の把握など）
- ・評価5～1の記載内容に統一性がなく評価しにくい。

例えば、効果を測定したいなら

- 5 効果があった
- 4 効果が少しあった
- 3 どちらとも言えない
- 2 効果が低い
- 1 実施せず

でも、評価者は効果を測定することは難しいです。単純に、

- 5 大変良い
- 4 よい
- 3 どちらともいえない
- 2 良くない

でも良いと思います。現状の評価基準では、3か4しか記入できない感じでした。

- ・評価カードを事前に集めて集計しておくスタイルでやってほしいです。メール、FAX、ラインとか、グーグルフォームで記入してもらうとか、時間がもったいなく感じました。
- ・あずましプランが始まった当初は何が何だか良く解からず・・・という事が多かったのですが、何年かたずさわって、いくつかの事業に参加させてもらって、漸くわかってきました。
- ・評価基準について～※効果があった・無かったとかの方が良いのではないかな
- ・全体的に、ニーズと合った事業が充実しており、利用率も良いと感じた。実施した事業は比較的に良い評価になっていると思う。
- ・2～8. フードバンク、需要はありそう。実施するハードルは、いかがなものか。
- ・評価基準が判断しづらい。
- ・評価基準の計算、エクセル使用はどうか？手で計算とても大変そうだと感じました。
- ・社協さんの評価も知りたいと思いました。実際に実施した方と第三者の評価の仕方というか、そ

この評価の考え方の違いを知りたいです。

- ・評価基準の項目が評価と合っていないように感じる。
- ・2. 検討準備. 5. 効果があった。→効果がわからない。わかりづらい
- ・どの視点で評価をすればよいかわからない
- ・評価基準で「実施できていない」というのは評価でさえないのではないのでしょうか？そういう意味では「検討準備」も評価ではないと思います。評価は実施、実践して初めてできるものかなと思います。
- ・パス制度。ここにきて初めて知りました。事前に評価していたので知っていればパスを活用しました。あまり詳しくない事業に関して評価するというのは正当な評価にならないのでは？と思いながら評価していました。
- ・2①について～相談3件と少ないため、実施方法や集計方法の検討が必要。
- ・集計について～パソコンとプロジェクターを使えば、すぐに集計ができて見やすくなると思います。
- ・実施報告書に数字として見える部分は評価しやすい。
- ・学びの部分については、学びその先が見えないので評価が実施したになりがちなのでしょう・・・
- ・組織の部分については評価をどうして良いかわからないことがある。基準？